

日本共産党杉並区議会議員

# くすやま美紀(樟山みき)活動報告

2023. 6. 22 NO.. 380

連絡先 荻窪5-15-19-704

☎ 080-5531-8236

区議会控室 ☎ 3312-2111 (内) 2319



↑ホームページ



## 杉並区議会第2回定例会 閉会 「インボイス制度」の実施延期を求める意見書を採択

「適格請求書等保存方式（インボイス制度）の実施延期を求める意見書」にたいする各会派の賛否

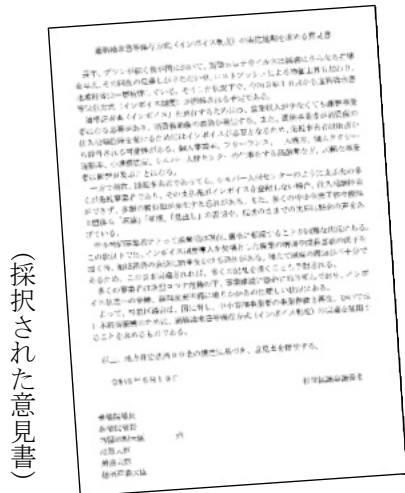
会派・人数	自無	共産	立憲	公明	無都	生ネ	維新	れ耕	安心	参政	革新	杉み	セン	緑グ	杉わ	共生	無	無杉
賛否	×	○	○	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長

賛否：○／賛成、×／反対

《会派名・構成人数》

自無／自民党・無所属杉並区議団、共産／日本共産党杉並区議団、立憲／立憲民主党杉並区議団、公明／杉並区議会公明党、無都／無所属・都民ファーストの会、生ネ／区議会生活者ネットワーク、維新／杉並維新の会、れ耕／れいわを耕す、安心／安心・安全杉並の会、参政／参政党杉並、革新／都政を革新する会、杉み／杉並みらいの会、セン／杉並をセンタク致し候、緑グ／緑の党グリーンズジャパン、杉わ／杉並わくわく会議、共生／共に生きる杉並、無／無所属（堀部）、無杉／無所属杉並 ※議長：表決に加われないため空欄。

賛否：○／賛成、×／反対  
《会派名・構成人数》  
自無／自民党・無所属杉並区議団、共産／日本共産党杉並区議団、立憲／立憲民主党杉並区議団、公明／杉並区議会公明党、無都／無所属・都民ファーストの会、生ネ／区議会生活者ネットワーク、維新／杉並維新の会、れ耕／れいわを耕す、安心／安心・安全杉並の会、参政／参政党杉並、革新／都政を革新する会、杉み／杉並みらいの会、セン／杉並をセンタク致し候、緑グ／緑の党グリーンズジャパン、杉わ／杉並わくわく会議、共生／共に生きる杉並、無／無所属（堀部）、無杉／無所属杉並 ※議長：表決に加われないため空欄。



(採択された意見書)

現在、年収一千万円以下の小規模事業者は消費税の納入義務を免除されていますが、インボイス制度が導入されれば、この免除が実質的になくなり、大幅な増税となります。また、現在課税事業者であっても、シルバー人材センターのように支払先の多くが免税事業者であり、その支払先がインボイスを登録しない場合、仕入税額控除が出来ず、多額の税負担が発生する恐れがあります。

意見書は、こうした状況下でインボイス制度を導入すれば、廃業や地域経済の衰退に拍車をかけるとして、国に実施延期を求めるものです。

### インボイスは中止を

で初めてで、全国では170件目（日本共産党小池晃事務所調べ）となります。区民から区議会に出された陳情が採択されたことを受けて、議員提出議案として提案され、日本共産党、立憲民主党、少数会派が採択に賛成、自民党や公明党などが反対しました。

### 23区初の意見書採択

杉並区議会第2回定例会は、6月19日閉会しました。

今定例会で、国に対し、適格請求書等保存方式（インボイス制度）の延期を求める意見書が賛成多数で採択されました。

インボイス制度の延期を求める意見書は23区

お困りごと・ご相談は、お気軽に上記連絡先まで、お電話ください

# 補正予算 物価高騰対策、障害者の社会参加支援・・・ 党区議団の提案が実現へ

## 区民福祉増進の区政へ

今定例会に提案された補正予算第3号には、区内事業者に対する物価高騰による電気・ガス代の値上げ分への支援が計上されました。この事業は、党区議団が物価高騰対策として区長申し入れでも実施を求め、選挙公約として掲げてきたものです（ニュースNO・377で報告）。

また、党区議団が提案してきた重度障害者への就労支援に要する経費も計上されました。障害者団体等から要望が出されていた施策です。その他、岸本区政で検討を進めている「子どもの権利に関する条例」制定に向けた子どもの権利擁護に関する審議会の設置に関する予算も計上されました。補正予算は賛成多数で可決されました。岸本区長の公約実現に向けた取り組みが、さらに前進することになります。

引き続き、くらしを最優先にする区政を進めるために、党区議団は全力を尽くします。

**物価高騰に直面する区内事業者等の支援**

17億2,843万1千円

(補正・新案合計額0.74559億円)  
産業振興センター事業担当・子ども政策担当

**■中小企業支援のための光熱費高騰対策助成**  
・「(仮称) 杉並区光熱費高騰緊急対策助成金」を創設

対象	合計金額	事業所	住宅利用者
令和5年4～9月の電気・ガス料金の合計	60万円未満	3万円	4万円
60万円以上90万円未満	9万円	12万円	6万円
90万円以上120万円未満	12万円	15万円	7万5千円
120万円以上	15万円		

**■子ども食堂支援のための物価高騰対策助成**  
・1団体につき1万円/月（4～9月分）

**その他の事業の概要②**

事業名	主な内容	予算規模
日常生活支援サービス	介護を行う家族等が新型コロナウイルス感染症に感染した場合の生活支援に関する追加経費を計上	347万円 (補正・新案 計347万円)
障害者の地域生活支援体制の充実	介護を行う家族等が新型コロナウイルス感染症に感染した場合の生活支援に関する追加経費を計上	347万円 (補正・新案 計347万円)
障害者の社会参加支援	・特定障害者等が従事する場合の就業性や通勤性における身体介助等の支援に関する経費を計上 ・令和5年第1回予算案にて議員提案で成立した半日言語治療の施行を確保し、申請に関する普及型現場に要する経費やイベント等における学習補助料等を計上	2,034万2千円 (補正・新案 計2,034万2千円)
すざのま生活圏事業運営	利用者送迎用ワゴン運営委託に係る追加経費を計上	537万6千円

**子どもの権利擁護の推進**

298万2千円

子ども政策担当

「(仮称) 杉並区子どもの権利に関する条例」の制定に向けた取り組みを進めます。

- 杉並区の子どもの権利擁護に係る施策に関し、必要な事項について調査審議をする審議会の設置
- 子どもたちが自身で直接意見を表明できる機会の設置

〔区長記者会見資料より抜粋〕

### 田中ゆうたろう議員がまたもや問題発言 発言の精査と議事録削除を要請

定例会最終日の本会議開会前、日本共産党区議団は、田中ゆうたろう議員本人に対し、6月2日の一般質問における発言（ニュースNO378で報告）について「発言の撤回と関係者への謝罪を求める要請」を行いました。

しかし、その後の本会議での討論において、田中議員は、またもや性的マイノリティを侮辱するような発言や、わが党議員・区長への個人攻撃を行いました。議場からは、議長に対し「暫時休憩！」等の声が上がりましたが、そのまま議事は進行されました。

田中議員の度重なる暴言は「議員は議会の場で無礼の言葉を使用し、他人の私生活にわたる言論をしてはならない」と定めた地方自治法第132条に抵触するもので看過できません。

党区議団は議長に対し、発言の精査と議事録削除を要請しました。

### ゆうゆう天沼館等の廃止・ 統廃合計画 本会議で可決

ゆうゆう天沼館を廃止し、天沼・本天沼区民集会所を統廃合してコミュニティふらつとに再編する議案は、区民生活委員会では否決されましたが（ニュースNO378で報告）、本会議最終日の採決では、残念ながら賛成多数（自民・公明・無都・生ネ・維新・安心・杉み・共生・無）で可決されました。

日本共産党区議団は、住民の声に寄り添い、計画を停止し、ゆうゆう館等存続するよう求め、議案には反対しました。

なお、補正予算に、この再編計画に関わる予算も一部計上されましたが、補正予算には、緊急性の高い施策が多数含まれていることから賛成しました。